

筆者紹介

- 平田俊春 (本学講師)
 - 佐藤智雄 (本学助教授)
 - 沼義昭 (本学講師)
 - 三友雅夫 (本学助手)
 - 榎田一二 (本学教授)
 - 岡本兼住 (本学講師)
 - 福宿光一 (本学講師)
 - 清原金 (本学教授)
 - 大野哲夫 (本学助手)
 - 齋藤博 (東鴨高教諭)
 - 河村重行 (東京教育大学育種学研究室研究生)
- 編集委員 (順不同)
- 委員長 波多野通敏
 - 委員 中西忠三郎
 - 久保常晴
 - 竹下数馬
 - 佐藤智雄
 - 大村肇
 - 菅谷正貫

編集後記

灰色の雲に蔽われ、寒風にたたかれていた立正に漸く春が訪れた感のするこの頃である。新校舎の建築もすでに完成の域に達し、季節の春とも大きく背伸したようである。

文学部論叢も第五号を発行することができ嬉しい。刊を重ねる度に大学の背伸に優るとも劣らぬ向上がなされたと期待してよいだろう。

先年発行の予定であったこの号が編集事務その他の不備から遅れてしまったのは残念。執筆の諸先生にお詫びいたします。この号は都合で地理・歴史・社会・自然科学の合篇にした。次号は哲学・国文・英文をまとめ発行する予定である。(三友雅夫記)

昭和三十一年二月二十五日印刷
昭和三十一年二月二十九日発行
非売品

立正 文学部論叢 第五号

編集人 波多野通敏

印刷所 東洋経済新報社

東京都品川区上大崎長者丸二八四

印刷人 宮川三郎

発行所 立正大学文学部

東京都品川区東大崎四丁目